

1. 教科の目標

目的や意図に応じ、考えた事や伝えたい事などを的確に話すことや相手の意図をつかみながら聞くことができるようにするとともに、計画的に話し合おうとする態度を育てる。
 目的や意図に応じ、考えた事などを筋道を立てて文章に書くことができるようにするとともに、効果的に表現しようとする態度を育てる。
 目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読むことができるようにするとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。

2. 到達目標

観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	言語についての知識・理解・技能
目標	国語に対する関心をもち、計画的に話し合ったり、適切に書いたり、幅広く読書したりしようとする。	目的や意図に応じて、考えた事や伝えたい事などを的確に話したり、相手の意図を考えながら聞いたりできる。	目的に応じ、考えた事などを筋道を立てて文章を書くことができる。	音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について正確に理解することができる。書写では、文字の形、大きさ、配列、毛筆では、点画の筆づかい、文字の組み立て方、字配りなどを理解して文字を正しく書くことができる。

3. 年間指導計画

月	学習内容	学習のねらい
4	だいじょうぶだいじょうぶ 水のこころ 山頂から 言葉の種類に気をつけよう 言葉の広場	表現の工夫を味わったり情景や心情を想像したりしながら、音読の工夫をする。 名詞、動詞、形容詞、形容動詞の違いを理解し、文の中で適切に使う。
5	伝え合おう、五年生でがんばりたいこと 質問の手紙を書こう 続けてみよう 国語辞典を活用しよう 言葉の広場	自分の思いや考えを簡き手に分かりやすく伝える工夫をして話す。 聞きたいことを整理して目的や意図に応じて効果的に質問の手紙を書く。 国語辞典の仕組みや使い方を理解する。
6	文章の仕組みを考えながら読もう 動物の体 会話をはずませよう 漢字の由来に関心を持とう 言葉の広場	文章の仕組みをとらえ、書かれていることを読み取る。 「動物の体」を通読して書かれている内容の大体をとらえ、初発の感を伝え合う。(1) 相手の話の意図を考えながら聞き、内容が深まるような会話をする。 漢字の由来について知り、四つの漢字の成り立ちを理解する。
7	強く心に残ったことをことを考えながら読もう ちかい 相手や目的を考えて	出来事や人物の心情に注意して物語りの流れをとらえ、最も強く心に残ったことを自分の言葉でまとめる。
9	話の組み立てをくふうして ニュースを伝え合おう 方言と共通語に関心を持とう 言葉の広場	取材したことや考えたことがはっきり伝わるように組み立てを工夫して話したり、相手の話の内容を正確にとらえたりする。 方言と共通語に関心を持ち、それぞれの良さを理解する。
10	人間の生き方をえがいた作品を読もう マザー・テレサ	伝記から人物の生き方や考え方を読み取るとともに、それに対する自分の考えをまとめて紹介し合う。
11	一まいの地図から いろいろな環境問題について調べよう 森林のおくりもの 敬語を適切に使おう	絵地図をもとに、情景や心情、会話などを想像して物語を、 題名や述べ方の工夫に注意して筆者の考えを読み取り、環境問題について関心を持つ。 敬語の種類や役割を知り、適切な使い方を理解する。
12	さまざまな角度から考えて書こう 考えをまとめて書こう 動詞にそえて使う言葉に目を向けよう 言葉の広場	いろいろな通信手段の良さや問題点について自分の考えを整理し、筋道を立てて文章を書く。 いろいろな補助動詞があることを知り、それぞれの働きや意味を理解する。
1	身近な生活について討論しよう インスタント食品とわたしたちの生活 短歌と俳句を味わおう	文章の組み立てに注意して筆者の考えを読み取り、身近な生活の中の問題について理由や根拠を明確にして討論する。 短歌や俳句の形式を知り、季節感を表した表現を読み味わう。
2	表現のおもしろさを考えよう 熟語の意味を考えよう 言葉の広場	表現の工夫や人物の心情の変化に注意して物語を読み、最も強く心に残ったことを紹介し合う。 二字熟語について、語の構成から意味を推測することができることを知り、その方法を理解する。
3	6 題材や表現に注意して 昔話をしょうかいしよう	いろいろな昔話を読み、昔話について調べたり「語り」を工夫したりして昔話に親しむ。

4. 評価の観点・方法

単元の学習内容に応じて「関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「書く能力」「言語についての知識・理解・技能」について評価します。ペーパーテスト、ノートやワークシートへの記述、発表、作文、行動観察、作品など児童の学習成果を多様な評価方法をもとにして評価・評定していきます。

5. 保護者の方へのお願い

音読練習、漢字練習などを基礎学力の定着のために家庭学習で行う場合があります。その際にご協力をお願い致します。また、日常生活の中で場に応じた言葉遣いや読書の習慣なども国語力をつけることと大きく関係しています。機会をとらえて教えていただけると幸いです。